

履修している授業は どのように成績評価されますか？

秋学期も半分ほどが終了しましたが、学生のみなさんは履修している授業がどのように成績評価されるか確認していますか？

シラバスに掲載、もしくは授業内で担当教員から説明されていますが、どのような方法や基準で評価されるかわからない場合はこのタイミングで必ず確認しましょう。

ここでは、シラバスの見方について改めて紹介します。

シラバスの概要

学修到達目標

この授業を履修すると、
どのようなことが身につくかが
確認できます。

成績評価方法・基準

どのように成績をつけるのか、
課題・試験の成績への
反映比率などがわかります。

質問への対応

授業に関する質問を、
いつ、どこで、どのように
受け付けるのかをここで確認しましょう。

履修者へのコメント

授業を履修する上での
注意事項やアドバイスが
書いてあります。

CHUKYO
MaNaBo

● シラバス詳細

PDFダウンロード 一覧画面に戻る

科目名	中京大学を知る	開講年次	1~4年次春学期(1・3・5・7セメスター)	単位	2	担当者名	阿部 英樹
副題	建学の精神と歴史から本学の特性を理解する	曜日	月曜	時限	4限	開講年度	2023
科目ナンバリング	Z1-CKS-101-J						

授業概要・目的

自身が学ぶ大学について心地理解を深めることは、大学生活を豊かなものにしていくことにつながる。それは中京大学で学ぶ意義を見つける一助ともなる。本授業では、大学の使命・目的・歴史に始まり、中京大学の歴史に関する「開学前史」、「開学から60年のあゆみ」、「現状と課題」、「将来像」等を題材とした修習を通じて、自校の理解を深める。日本の経済・社会や中京圏との関係性のなかに中京大学の歴史を位置付けるという社会経済的視点を重視しつつ、「中京大学の特性」を明らかにするため、他大学の歴史との比較も行う。

中京大学の学生としての意識を高め、「校訓」、「建学の精神とその四大綱」をふまえて、本学の理念と歴史を学び、説明できるようになる。
本学の歴史を日本の歴史の中で位置付け、他大学と比較して本学の秉性を評価し、中京大学の特性を説明できるようになる。

学修到達目標

授業方法

【面接授業】
①全ての回とも対話で実施する。MaNaBoの提示教材に基づいて授業を進め、Reportの課題を課す。
②授業責任者・主な担当者である阿部英樹（経済学部教授）のほかに、ゲストスピーカー（授業計画に別記）が担当する。各回は担当者の授業と履修者のレポート作成によって構成される。
③教科書は使用しない。参考図書は提示教材のなかで紹介する。
④教材は授業日前日（前日の23：59）までに提出される。
⑤教材を自分で学習し、指定の課題について考えてみる。授業後にレポートを作成、MaNaBoのReportで提出される。
⑥レポートの提出期限は次回授業日前日の23：59までとする。

成績評価方法・基準

毎回の授業レポート 90%
定期試験期間中の課題レポート 10%

教科書・教材 教学60周年記念誌「中京大学六十年の歩み」（2014年5月刊）ほか。必要に応じて授業中に紹介する。
参考文献

質問への対応（オフィスアワー等）

授業レポートに対して、必要に応じてコメントを付すことで対応する。

授業計画

No.	項目	内容
1	授業ガイドブック	「中京大学を知る」で何を学ぶのか、中京大学の特性とは、授業責任者・阿部英樹（経済学部教授）
2	大学とは	「大学の使命・目的・歴史・世界と日本の大学、中京大学」、ゲストスピーカー・長澤祥司（国際学部教授）
3	開学前史 ①	学園創立者の生きた時代と校訓、「学園創立者の人物像と校訓」、ゲストスピーカー・梅村清英（理事長・学長）
4	開学前史 ②	梅村学園の創立と中京大学の開学、100年前・70年前の中京古戻と学園創立・大学開学の背景、授業責任者・阿部英樹（経済学部教授）
5	中京大学の歩み ①	1955~85年の経済・社会と中京大学、2学部・4学部の時代、授業責任者・阿部英樹（経済学部教授）
6	中京大学の歩み ②	大学開学者の生きた時代と建学の精神、「大学開学者の人物像と建学の精神」、ゲストスピーカー・梅村清英（理事長・学長）
7	中京大学の歩み ③	1986年以降の経済・社会と中京大学、総合大学の時代・改革の時代、授業責任者・阿部英樹（経済学部教授）
8	中京大学の歩み ④	スポーツ史からみた中京大学、「中京大学とオリンピック選手」、ゲストスピーカー・東田享子（スポーツ科学部教授）
9	中京大学の現状 ①	日本の大学と中京大学の今、学園創立100周年、大学開学70周年に向かって、大学ミュージアムのもつ役割、中京大学スポーツミュージアムの取り組み、ゲストスピーカー・亀井哲也（現代社会学部教授）
10	中京大学の現状 ②	日本の大学と中京大学の今、現代的課題への取り組み、「男女共同参画の視点からみた大学」、ゲストスピーカー・教育研究部教授
11	中京大学の現状 ③	日本の大学と中京大学の今、現代的課題への取り組み、「キャンパス・ハーモニー」、「大学」、ゲストスピーカー・梅村清英（理事長・学長）
12	中京大学の現状 ④	日本の大学と中京大学の今、「中京大学とスポーツの歩み」、ゲストスピーカー・梅村清英（理事長・学長）
13	中京大学の現状 ⑤	日本の大学と中京大学の今、現代的課題への取り組み、「人工知能(AI)と現代生活」、「中京大学における緑の研究」、ゲストスピーカー・橋本学（工学部教授）
14	中京大学の現状 ⑥	日本の大学と中京大学の今、現代的課題への取り組み、「研究倫理と中京大学」、「人を対象とする研究に関する倫理」、ゲストスピーカー・梅村義久（国際学部・スポーツ科学部教授）
15	中京大学の特性	歴史からみた中京大学の特性を考える、「今、大学に求められていること、今、中京大学が目指していること」、梅村清英（理事長・学長）

履修者へのコメント

履修者へのコメント

事前事後学習

一覧画面に戻る



自分の単位修得状況を確認しよう

授業の成績評価方法を確認したところで、現在の単位修得状況も再度確認しましょう。ここでは、成績表の見方を紹介しています。

成績表の見方を勘違いしていると進級・卒業に関わりますので、再度確認してください。

成績表・履修時間割表の見方

① 単位修得状況欄

区分ごとに定められた卒業に必要な単位数と、現在の履修・修得状況を一覧にした表です。

「単位修得状況欄の見方」は下部をご覧ください。

② 履修単位数

履修中の単位数が表示されます。通年科目は、2で割った数値が学期ごとの履修登録単位上限としてカウントされます。

(例) 通年科目 4単位 + 春期科目 20単位の登録
→ 春期履修登録は、22単位とカウントされます。

③ 成績評価基準

成績評価基準は以下のとおりです。

※「成績表・履修時間割表」は、システム上の時間割、修得科目、単位修得状況です。実際には例外事項や科目読替、4年次卒業要件など細則があります。

それらを含めた卒業要件詳細は、学生便覧をご覧ください。

区分	評価	得点	グレード ポイント (GP)	評価内容
合格	S	100~90点	4.0	学習目標をほぼ完全に達成している
	A	89~80点	3.0	学習目標を相応に達成している
	B	79~70点	2.0	学習目標を相応に達成しているが、不十分な点がある
	C	69~60点	1.0	学習目標の最低限は満たしている
	N	認定	—	本学以外で修得、又は資格を取得したもので本学が単位認定したもの
不合格	D	60点未満	0.0	学習目標の最低限を満たしていない
	F	不受験	0.0	成績評価要件を満たしていない (試験不受験、課題未提出、出席不足等)

④ 履修・修得科目一覧欄

現在履修している科目、これまでに履修した科目とその成績が一覧で表示されます。

※評価欄が空白の科目は、履修中の科目です。※不合格科目の単位数は表示されません。
※教職・資格課程科目は教員名が表示されないことがあります。

⑤ 時間割欄

履修登録している時間割が表示されます。

(科目の単位数は、上部の科目一覧の単位欄をご確認ください。)

⑥ GPA欄

GPAとは、成績評価を数値化したものです。

最高4.0~最低0.0(数値が高いほど、成績は良い)

単位修得状況欄の見方

区分	履修 単位	既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
卒業要件内	20	96	116	124
全学共通科目	4	36	40	44
スポーツ・健康	0	2	2	2
外国語基礎	0	8	8	8
自然の探求	2	0	2	4
人間の探求	0	10	4	4
社会の探求	2	4	4	4
新領域	0	4	4	4
選択単位	0	8	16	18
学部固有科目	16	60	76	80
必修科目				
選択必修科目				
選択科目				
他学科開講科目(言語表現)				
他学科開講科目(歴史文化)				
卒業要件外				
教職課程科目				
司書課程科目				
司書教諭課程科目				
学芸員課程科目				
社会教育主事課程科目				
自由科目				
その他				

「③ 要卒単位」は、「① 履修単位(現在登録している科目)」がすべて合格すると仮定して算出した数字です。

 履修科目が不合格となった場合には、要卒単位の数字がその分減ります。

- ① 履修単位 今学期、履修登録している単位(通年科目を含む単位数)
- ② 既修単位 すでに修得した単位数
- ③ 要卒単位 卒業に必要な単位数をどれだけ満たしているかを示した単位数
※履修中の単位数(①)を含みます。
- ④ 卒業要件 卒業に必要な単位数(区分ごとに定められています)
※④ 卒業要件の単位数をすべての区分で満たさなければ、卒業することが出来ません。

時間割・単位修得状況・成績・GPAの確認方法

1 成績時間割表確認画面へ

「履修申請・成績時間割表確認」をクリック

2 成績表・履修時間割表出力へ

「成績表・履修時間割表出力」をクリック
※スマートフォンからはダウンロードできない場合があります

※ 2 の画面が表示されない場合、下記の「事前準備」をご確認ください。

3 成績表・履修時間割表(PDF)の表示

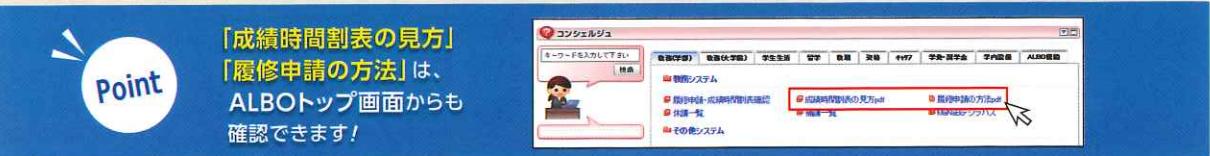
① 単位修得状況欄
現在の履修、修得状況と、卒業に必要な各区分の単位数が表示されます。

② 履修単位数
履修中の単位数が表示されます。
例) 通年4 春期20 → 春は22単位としてカウント

③ 履修・修得科目一覧
現在履修している科目、これまでに履修した科目とその成績が一覧で表示されます。

④ 履修時間割表
登録している時間割が表示されます。
※出力時の情報が表示されます。
※時間割はMaNaBoでも確認可能。

⑤ GPA欄
トータルGPA及びセメスターごとのGPAが表示されます。



事前準備

進路情報の登録

1 進路情報登録画面へ

上記メッセージが表示された場合、「進路情報」をクリックし、進路情報を入力

2 進路情報完了画面の表示

「決定情報の照会画面へ戻る」は使用しない

上記「進路情報登録完了画面」が表示された後は、タブを閉じALBOのトップ画面へ戻る